

OLYMPUS



オリンパス株式会社

会社案内

01 経営理念

02 実績・数値

03 財務ハイライト

04 オリンパスの事業

05 事業の持続的成長と
持続可能な社会の実現のために

06 オリンパスの歴史

07 執行役

08 付録

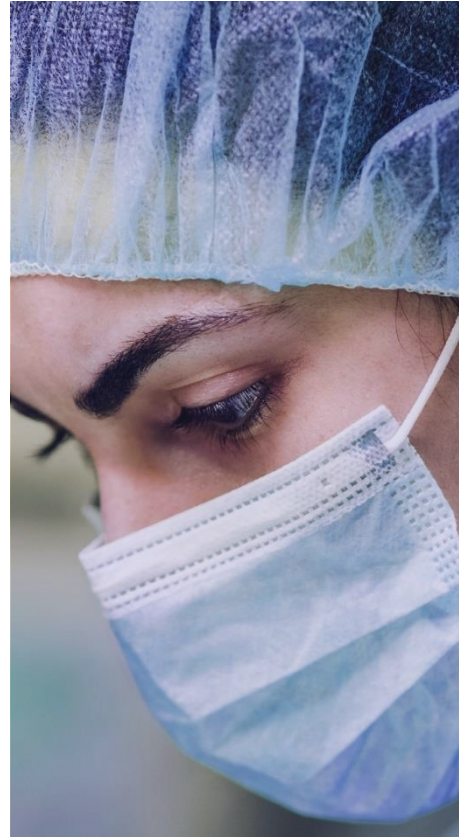
オリンパスの事業



**Orthopedic
Solutions**



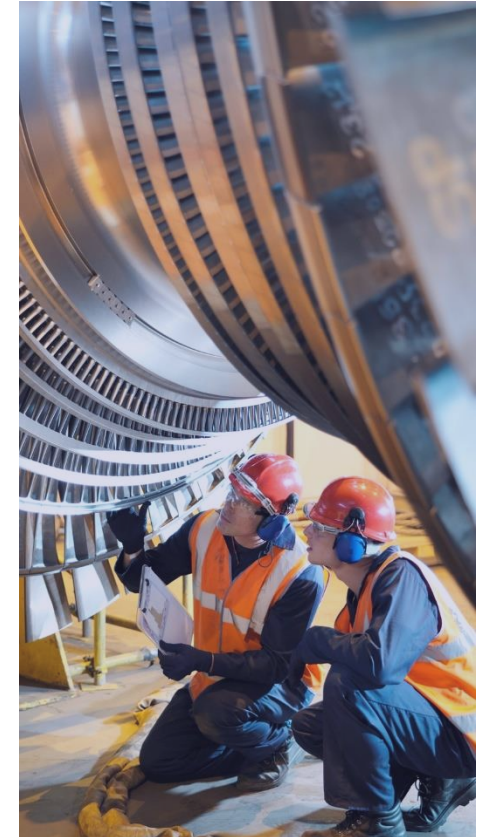
**Endoscopic
Solutions**



**Therapeutic
Solutions**



**Life Science
Solutions**



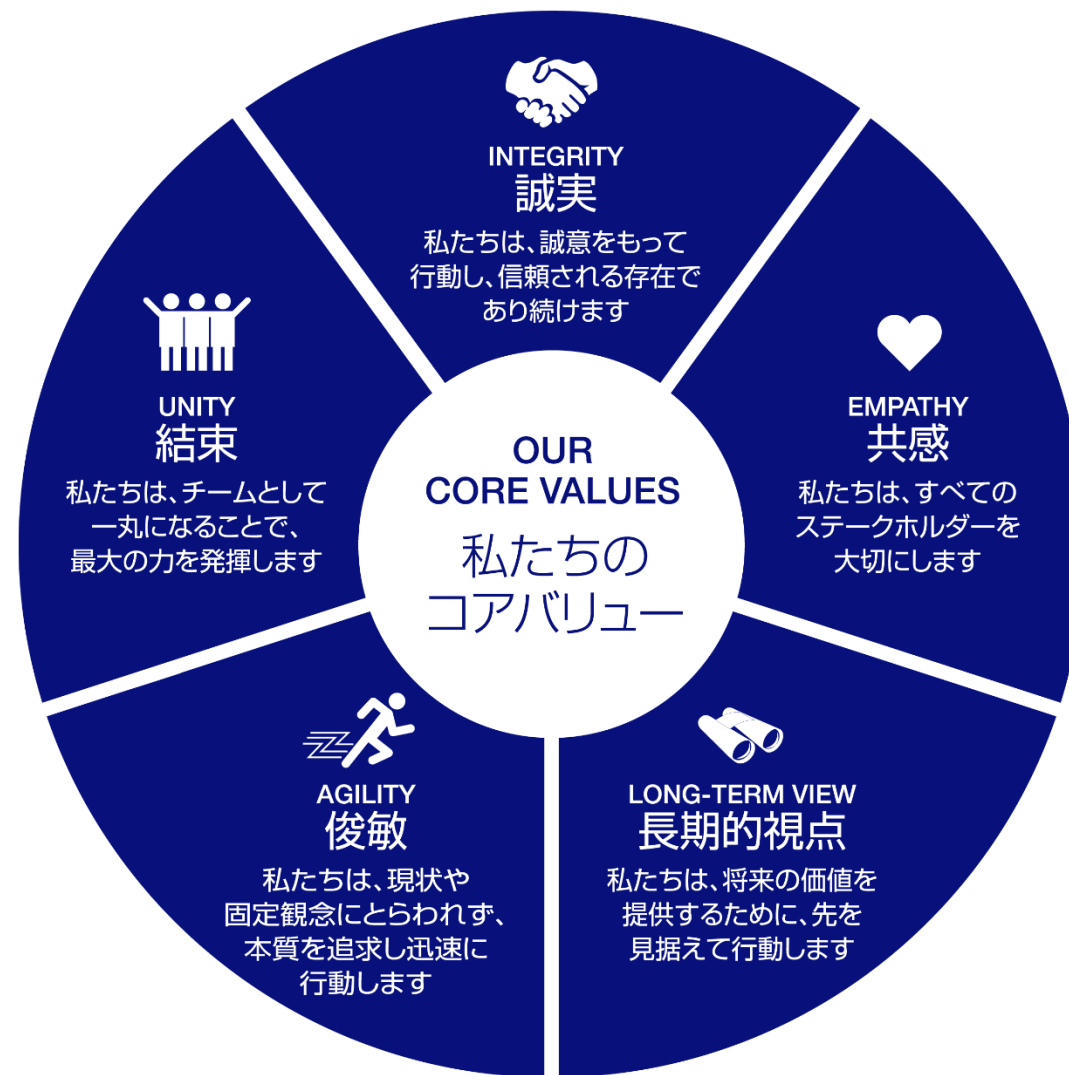
**Industrial
Solutions**

01 経営理念



私たちの存在意義 世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現

OLYMPUS



02

実績・数値

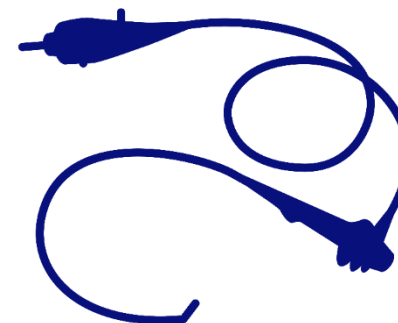
世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために



1,900,000

大腸がんの罹患者数／年*

*年間罹患者数・グローバル
出典:GLOBOCAN2020

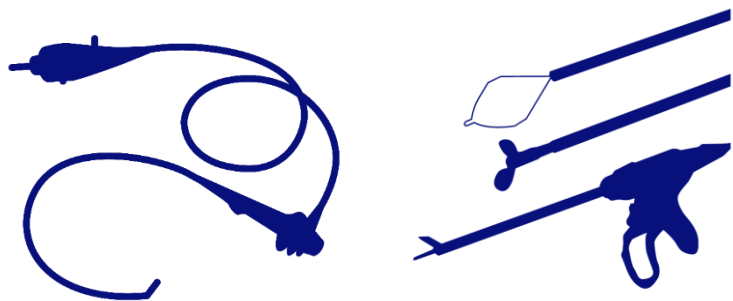


50,000,000

大腸内視鏡件数／年*

*グローバル：米国、カナダ、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、英国
日本、中国、韓国、オーストラリア、インド/
データは地域により2018年あるいは2019年時点

世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために

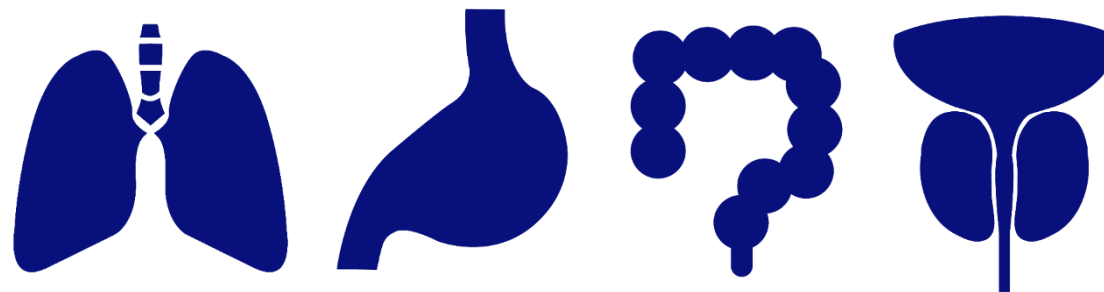


100

治療可能な疾患数

オリンパスは
100*の疾患の治療に役立つ
様々な医療機器を提供しています

*2021年3月現在



罹患数の多いがん

治療機器を提供

オリンパスは、罹患数の多い5つのがんのうち、
肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん*への治療機器を
提供するとともに、その他のがんの治療機器の開発も行っています

出典: GLOBOCAN2020 罹患患者数1位の乳がんを除く
※2021年3月時点

世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために



31,653

全従業員数*

40

拠点のある国や地域*

*2021年3月現在

世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために



6,255億円

医療事業売上高
2021年3月期*

オリンパスの医療事業は
全売上の約85%を占めています

*数値は2021年3月時点の年度売上収益

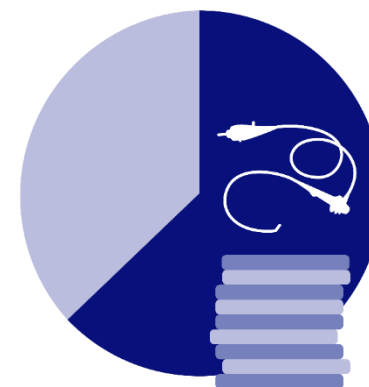


70%

消化器内視鏡シェア*

オリンパスは消化器内視鏡分野での
先進的企業です

*2020年11月現在



60%

研究開発支出の
約6割以上

医療事業が占めています

*2021年3月現在

世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために



TOP 100

Global Innovator

オリンパスは、2012年から2020年にかけて、
世界で最も革新的な企業トップ100に
選ばれています

<https://clarivate.com/derwent/top100innovators/company/olympus/>

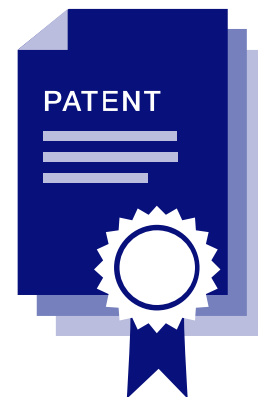


283

Awards

オリンパスは、1966年以来、
革新的なデザインに対して
国内外から表彰されています

*2021年3月現在



17,000

特許の保有件数*

*2021年3月現在



CO₂=0

2030年までに
CO₂排出量を
実質ゼロに

03

財務ハイライト

事業別売上高

959億円 13.1%

科学事業

2,060億円 28.2%

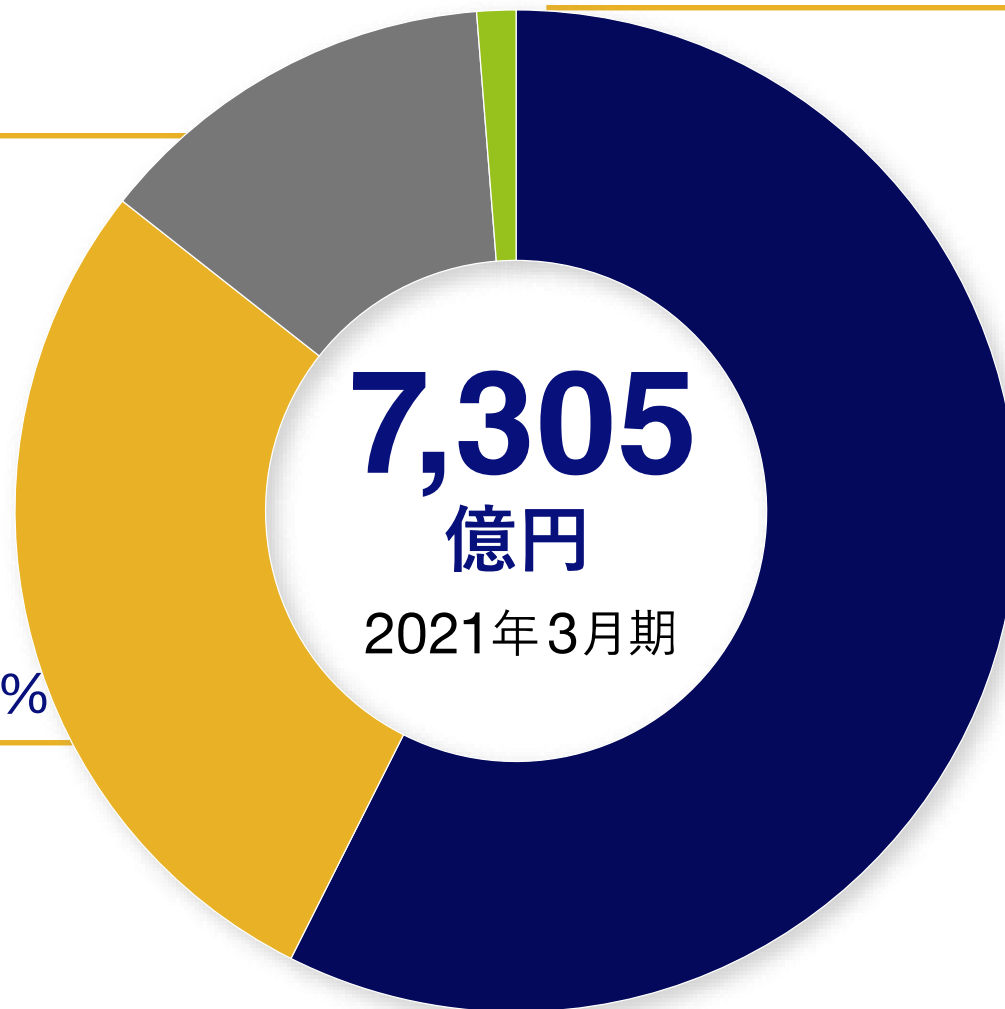
治療機器事業

92億円 1.3%

その他

4,195億円 57.4%

内視鏡事業



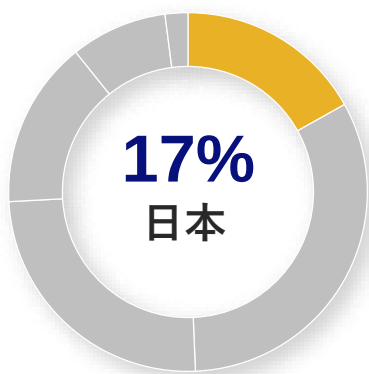
7,305
億円

2021年3月期

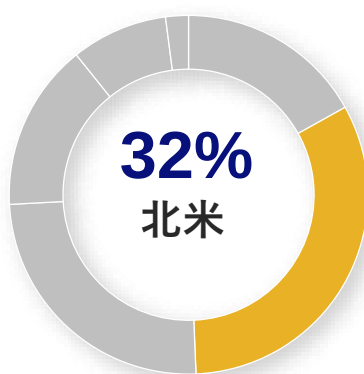
地域別売上高



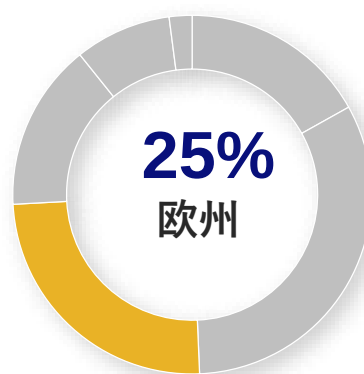
7,305億円
2021年3月期



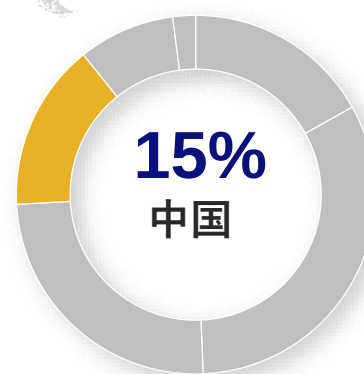
1,234億円



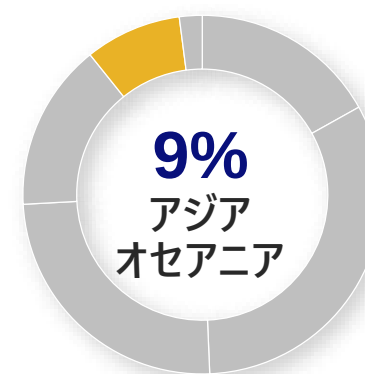
2,370億円



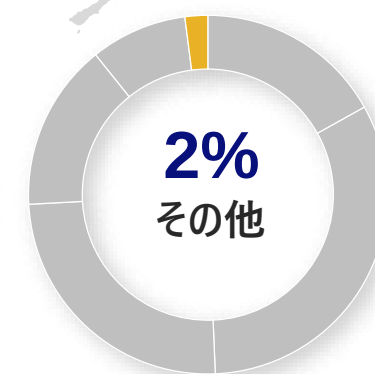
1,812億円



1,103億円

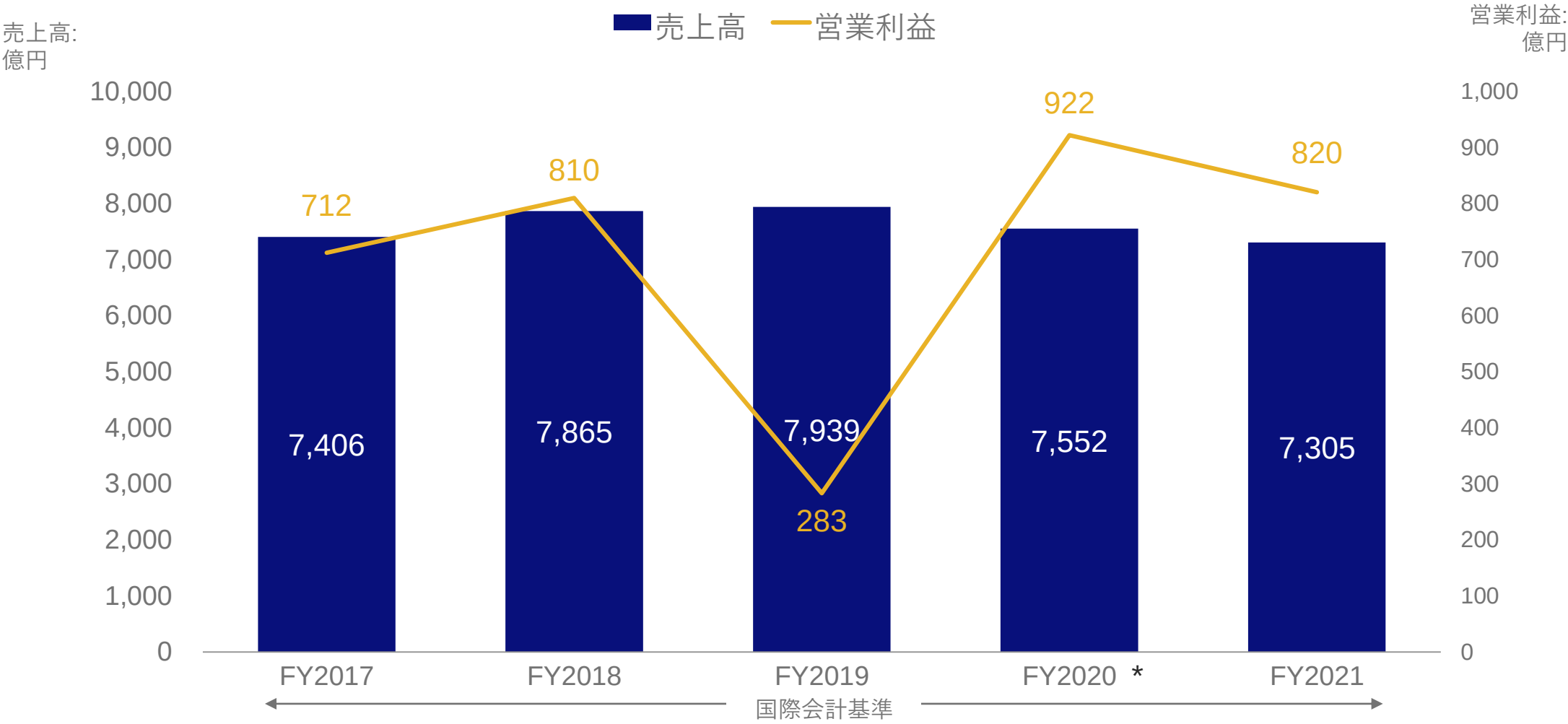


636億円



150億円

売上高・営業利益の推移



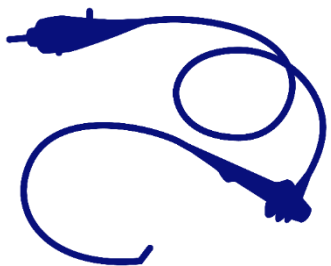
*2021年1月1日に、日本産業パートナーズ株式会社が設立した特別目的会社に対して、映像事業を譲渡しました。
これに伴い、2021年3月期第2四半期連結会計期間より、映像事業を非継続事業に分類し、過去に開示した2020年通期の数値も組み替えて表示しています。

04 オリンパスの事業



MEDICAL

医療分野



内視鏡事業：Endoscopic Solutions

オリンパスの内視鏡事業は、医療分野における革新的な技術と製造技術で医療従事者のみなさまとともに歩んでまいりました。診断そして低侵襲治療において、より良い臨床結果を生み、医療経済にベネフィットをもたらし、世界の人々の健康やQOL向上に貢献してまいります。1950年に世界で初めてガストロカメラを実用化して以来、オリンパスの内視鏡事業は成長を続けており、現在では、軟性内視鏡、硬性鏡、ビデオイメージングシステムから、システムインテグレーション、修理サービスに至るまで、様々な製品・サービスで医療に貢献しています。



内視鏡事業 : Endoscopic Solutions

消化器内視鏡システム



消化器内視鏡
ビデオスコープシステム

外科内視鏡システム



4K内視鏡システム



3D内視鏡システム

リプロセス



内視鏡自動洗浄消毒装置

システムズ インテグレーション

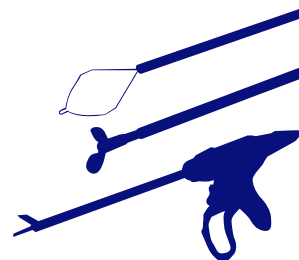


手術室

修理サービス



リペアセンター



治療機器事業：Therapeutic Solutions

オリンパスの治療機器事業は、医療分野における革新的な技術と製造技術で医療従事者のみなさまとともに歩んでまいりました。診断そして低侵襲治療において、より良い臨床結果を生み、医療経済にベネフィットをもたらし、世界の人々の健康やQOL向上に貢献してまいります。ポリープ切除用のスネア開発に始まり、外科用デバイスの開発や処置具のラインアップの拡充などを経て、様々な製品が疾患の予防、診断、治療に役立っています。

治療機器事業：Therapeutic Solutions

内視鏡用処置具



クリップ



高周波ナイフ



採石バスケット

泌尿器科 / 婦人科用デバイス



レゼクトスコープ

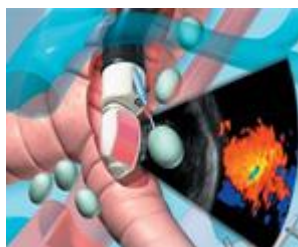


腎盂尿管ビデオスコープ

呼吸器科デバイス



気管支ビデオスコープ



EBUS-TBNA*

*超音波気管支鏡ガイド下針生検



気管支内
バルブシステム**

**医薬品医療機器等法未承認の
研究開発品であり販売供与不可

耳鼻咽喉科用デバイス



デブリッター



耳鼻咽喉
ビデオスコープ

エネルギーデバイス



エネルギーデバイス

“診断”と“治療”に貢献する医療分野

Medical Endoscopy

Medical Endoscopes
Video Endoscopy Systems
Ultrasound Endoscopy Systems
Reprocessing
Documentation
Peripheral Equipment

See



Surgical Endoscopy

Surgical Rigid and Flexible Endoscopes
4K Imaging System
3D Imaging System
OR Integration
Lens Cleaner
Insufflator
Recorder

Early Diagnosis,
Minimally Invasive Therapy

Endotherapeutic Diagnosis and Treatment

ERCP
Polypectomy, EMR, ESD
Hemostasis
Stricture Management
EUS-FNA, EBUS-TBNA
Respiratory Endoscopy
Electrosurgical Generators



Treat

Surgical Treatment

Unique Hybrid Technology
PLASMA Technology
Monopolar and Bipolar Energy
Ultrasound
Laser
Powered Systems
Instruments and Single-use devices



SCIENTIFIC SOLUTIONS

科学事業



科学事業：Scientific Solutions

オリンパスの科学事業は、ライフサイエンス分野、産業分野においてお客さまの様々なニーズに応える製品・ソリューションを提供しています。ライフサイエンス分野では、顕微鏡システムで、最先端の研究を支えています。また、産業分野では、工業用顕微鏡や工業用内視鏡に始まり、非破壊検査機器やX線分析装置に至るまで、多岐にわたる産業関連機器をラインアップしています。



科学事業：Scientific Solutions

ライフサイエンス



システム生物顕微鏡



インキュベーションモニタリングシステム



倒立型リサーチ顕微鏡

産業



デジタルマイクロスコープ



工業用ビデオスコープ



超音波フェーズドアレイ探傷器

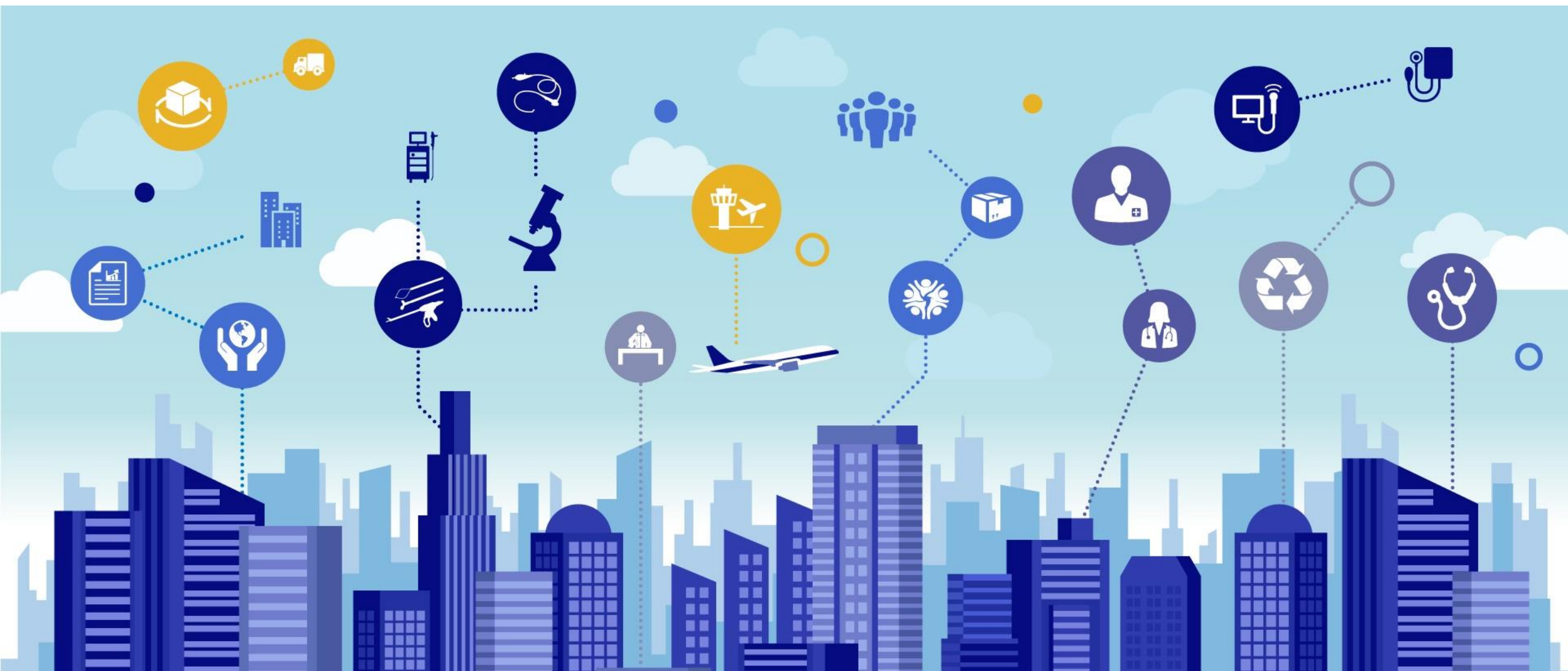


蛍光X線分析装置

05

**事業の持続的成長と
持続可能な社会の実現のために**

事業の持続的成長と持続可能な社会の実現のために



事業の持続的成長と持続可能な社会の実現のために



6つのESG領域に注力:



オリンパスの重要課題（マテリアリティ）

- 医療機会の幅広い提供およびアウトカムの向上
- コンプライアンスおよび製品の品質安全性への注力
- 責任あるサプライチェーンの推進
- ダイバーシティ・インクルージョンの推進
- 社会と協調した脱炭素・循環型社会実現への貢献

医療機会の幅広い提供および アウトカムの向上

全ての患者さんに幅広い医療機会を提供し、
最適な治療の実現を目指す

具体的な成果・今後の取り組み

- がん啓発活動
- 医学的知見の創出、発信に向けた取り組み強化
- 安全・効率的な製品トレーニング
- 製品の有効性に関する客観的なエビデンスおよびデータの管理強化



コンプライアンスおよび 製品の品質安全性への注力

コンプライアンスおよび 製品の品質安全性に注力する

具体的な成果・今後の取り組み

- 新行動規範を18言語で展開
- 包括的な税務方針の策定
- 医療機器の安全確保に向けた「リプロセス」
（洗浄・消毒・滅菌）の取り組み強化



新行動規範を18言語で展開

責任あるサプライチェーンの推進

原材料の調達から、製造、販売まで
責任あるサプライチェーンを実現する

具体的な成果・今後の取り組み

- 24時間365日利用可能な多言語のグローバル通報受付窓口を導入
- サプライヤーアンケートを毎年実施
- 数百社のサプライヤーへの説明会を開催し、参加率100%を達成



ダイバーシティ・インクルージョンの推進

自社の持続可能性を高めるため、
多様性ある人材が能力を発揮できる
ダイバーシティ・インクルージョンを推進する

具体的な成果・今後の取り組み

- Olympus Corporation of the Americas におけるダイバーシティ・インクルージョンに対する理解促進の活動
- 従業員へのワークライフ・バランス支援・福利厚生充実



社会と協調した脱炭素・ 循環型社会実現への貢献

地域や社会と協力し、脱炭素・ 循環型社会の実現に貢献する

具体的な成果・今後の取り組み

- 2030年までに自社操業におけるCO₂排出量を
実質ゼロ
- 2030年までに購入電力を再生可能エネルギー
由来に切り替え
- 製品の環境配慮の推進



具体的活動例：医療機会の幅広い提供およびアウトカムの向上



がん啓発活動



Scope It Out 米国



OLYM# (Olympus) Concert 韓国



Cancer Council Rally オーストラリア



Patient Presentation 英国



MOPO Relay Race ドイツ



大腸がん講演会 日本

具体的活動例：ダイバーシティ・インクルージョンの推進



メキシカンホリデーセレブレーション

米国現地法人公認の
ダイバーシティ&インクルージョン
ネットワーク“CANs”
(Colleague Affinity
Networks)の活動



ダイバーシティ推進のため、
オリンパスフランスでの
“プライド月間”実施



厚生労働省より
女性活躍推進への
取組について
「えるぼし」最高位認定



厚生労働省より
子育てサポート企業として
「くるみん」認定



具体的活動例：社会と協調した脱炭素・循環型社会実現への貢献

環境負荷の低減



米国のGyrus ACMI, Inc., Olympus Europa SE & Co. KG, KeyMed (Medical & Industrial Equipment) LTD. グリーン電力（再生可能エネルギー由来の電力）の利用を促進



生産拠点等、主要な拠点で太陽光や地熱等の再生可能エネルギーを積極的に利用

環境配慮設計の製品開発を推進



内視鏡システム：

製品質量削減、消費電力削減、ランプ寿命向上



半導体・FPD検査顕微鏡：

LED光源を採用し、光源の長寿命化を図るとともに、消費電力を削減

06

オリンパスの歴史

オリンパスの歴史



顕微鏡旭号
を発売

1920



液浸系顕微鏡
昭和号 (GK) を発売

1927



オリンパス光学工業に
社名を改称

1949



ガストロカメラGT-Iを
発売

1952



1919

創業者・山下長
(やました・たけし) に
より顕微鏡の国産化を
目指し、創立。
当時の社名は
高千穂製作所
(10月12日)



1921

商標**オリンパス**を
登録



1936

写真レンズ「ズイコー」を開発し、
当社初のカメラ**セミオリンパス I**を
発売

1950

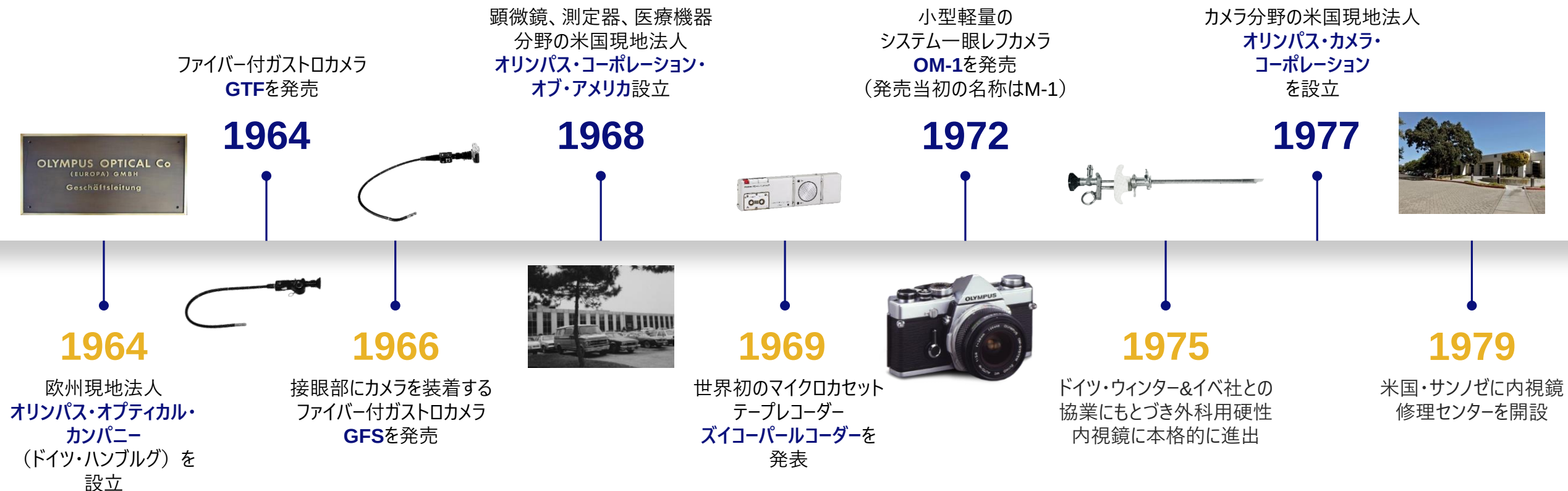
世界初の実用的な
ガストロカメラ
(胃カメラ) を開発



1959

革新的な
ハーフサイズカメラ
オリンパスペンを
発売

オリンパスの歴史



オリンパスの歴史



顕微鏡
BH2を発売

1980



1979

ウィンター&イベ社を
買収し、オリンパス・
ウィンター&イベ社を
設立

消毒液に浸漬可能な
完全防水の内視鏡
OESを開発

1983



1980

超音波内視鏡
システムを開発



1983

世界初のAF機能搭載
万能顕微鏡AH2を発売

米国現地法人2社を
統合し、オリンパス・
コーポレーションを
設立



1985

内視鏡ビデオ
情報システム発売

英国・
キーメッド社を
子会社化

1987



中国・北京に
駐在事務所を設立



1987

内視鏡ビデオスコープ
システム
EVIS100(1989年) /
200(1990年)発売

1990



1991

最初の μ [mju:]
カメラを発売
このシリーズは
オリンパスカメラの
なかでも
ベストセラーとなる



オリンパスの歴史

無限遠光学系
(UIS光学系)を
採用したシステム
生物顕微鏡**BX**を
発売

1993



オリンパス初の
一般消費者向け
デジタルカメラ
CAMEDIA C-800L / C-400L
を発売

1996



半導体検査用顕微鏡
MX50を販売

1996



工業用ビデオスコープ
IPLEXを発売

2001



1995

欧州に内視鏡修理子会社
オリンパス・エンドリペア・
ヨーロッパを設立



1996

走査型レーザー
生物顕微鏡
FLUOVIEWを
発売



2000

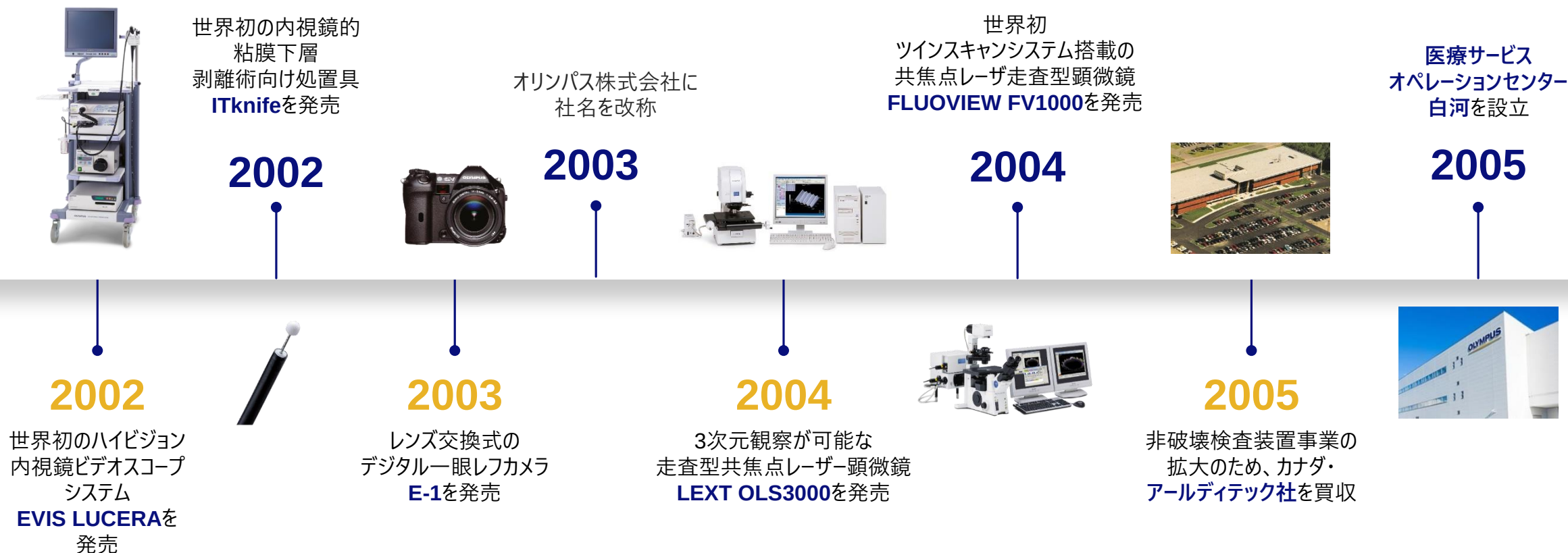
内視鏡
ビデオスコープシステム
EVIS EXERAを発売



2002

内視鏡手術/検
査用統合
ビデオシステム
VISERAを発売

オリンパスの歴史



オリンパスの歴史

中国に
オリンパス内視鏡修理
技術センター 上海を
設立

2006



外科事業の拡大
に向け、
米国・ジャイラス社
を買収

2008



超音波探傷器
EPOCH1000シリーズを
販売

2009



システム生物用
顕微鏡BX3を
発売

2010



非破壊検査
装置事業の
拡大のため、
イノバックスシステムズ社を
買収

2010



2006

狭帯域光観察が可能な
内視鏡ビデオスコープシステム
EVIS EXERA IIおよび
EVIS LUCERA SPECTRUM
を発売



2008

ベトナムに
医療機器と
デジタルカメラの
製造工場
オリンパスベトナムを設立



2009

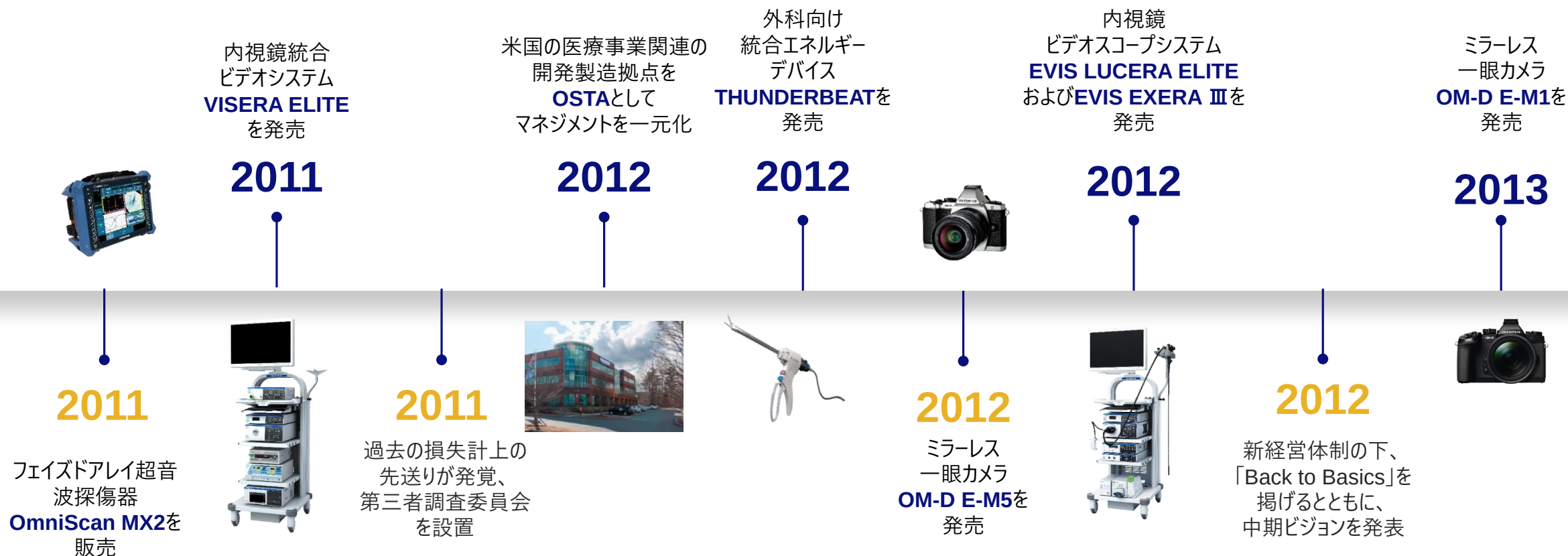
ミラーレス
一眼カメラ
オリンパス・ペン **E-P1**を
発売



2010

欧州の医療事業関
連の開発製造拠点を
OSTEとして
マネジメントを一元化

オリンパスの歴史



オリンパスの歴史



2015

ソニー・オリンパスメディカル
ソリューションズで開発した
4K技術搭載の外科手術
用内視鏡システムを発売



2016

ミラーレス
一眼カメラ
OM-D E-M1 Mark II を
発売



2016

ハンディタイプの
蛍光 X 線分析計
VANTA を発売



2017

4K 3Dビデオ技術搭載の
手術用顕微鏡システム
ORBEYE を発売

2018

経営理念を
改定



2019

オリンパス100周年



2020

内視鏡
ビデオスコープ
システム
EVIS X1 を
発売

2021

映像事業を
譲渡

07

執行役

Executive Officers



竹内 康雄

取締役
代表執行役
社長兼CEO
(最高経営責任者)



ナチョ・アビア

執行役
チーフオペレーティング
オフィサー
(最高事業責任者)



田口 晶弘

執行役
チーフテクノロジー
オフィサー
(最高技術責任者)



武田 睦史

執行役
チーフファイナンシャル
オフィサー
(最高財務責任者)



シュテファン・カウフマン

取締役
執行役
チーフアドミニストレイティブ
オフィサー
(最高管理責任者)

OLYMPUS

A thick, yellow, horizontal swoosh that tapers at both ends, positioned directly beneath the word "OLYMPUS".

08

付録

会社概要

商号	オリンパス株式会社（Olympus Corporation）
上場市場	東京証券取引所市場第一部（証券コード：7733）
設立	1919年10月12日
取締役 代表執行役社長兼CEO	竹内 康雄
本社	〒163-0914 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス
資本金	1,246億円（2021年3月現在）
連結売上高	7,305億円（2021年3月期）
連結従業員数	31,653人（2021年3月末現在）

